



## 糖尿病献立表

## 低たんぱくの献立

う献立に添えて

管理栄養士 本多 由美子

今年の桜は、例年より早い開花でしたね。どちらでお花見を楽しまれましたでしょうか。ところで、診察時に、「腎臓に負担がかかってきますよ。塩分やたんぱく質の摂り方に注意してくださいね。」と言われた方はいらっしゃいませんか。

今回は腎臓に負担が懸つてきました時の献立にしました。これまでエネルギー(カロリー)と栄養のバランスに注意をしていましたと思いますが、腎臓の負担を軽くするために止めるために)は4つのこと気につけます。(糖尿病腎症の進行を止めることです(個別に医師から指示が出ると思いますが、6g以下の指示が多いと思います)。2つ目は塩分を減らすことがあります(これも医師から個別に指示が出ますが、25g~60g位と普通の食事のたんぱく質の3分の2から2分の1の量に減らします)。

3つ目は必要なエネルギー(カロリー)をしつかり摂ることです(エネギー不足は体たんぱくの崩壊を招き腎臓への負担を大きくします)。4つ目はカリウムを摂り過ぎないようにします。特に血液中のカリウムが多いと言われた時には、食事中のカリウムを減らすことが必要です。(カリウムは水に溶けますから茹でて水に晒したり、細かく切つて水に晒すと減らすことができます)。

リウムが多いと言われた場合には、今までと異なる点がありますから、戸惑われることもあります。でも、大丈夫だと思います。塩分を減らした調味料や、たんぱく質を減らした食品、エネルギーだけを増やす食品、減塩低たんぱくのレトルト

については、今までと異なる点がありますから、戸惑われることもあります。でも、大丈夫だと思います。塩分を減らした調味料や、たんぱく質を減らした食品、エネルギーだけを増やす食品、減塩低たんぱくのレトルト

食品などたくさんのお助け食品があります。コーナーで購入できます。調味料として、減塩しめんつゆなどは、スープやデパートの健康食品

入出来ますので、お気軽に受付でお尋ねください。勿論、お助け食品を使用しなくても食事療法は可能ですですが、ご飯やパン等の主食を低たんぱく食品にすると、その分のたんぱく質を肉や魚などのおかずを増やすことが出来ます。

それでも長い間には腎臓に負担が懸つてくることがあります。その様な時には、お助け食品を上手に使いながら、糖尿病と一緒に使います。その様な時には、お助け食品を上手に使いながら、糖尿病と一緒に使います。

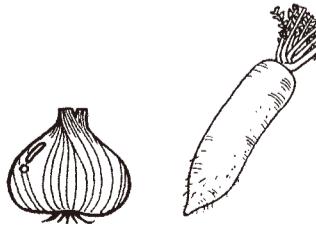
本は糖尿病のコントロールを良くすることです。それでも長くするのですが、それでも長い間には腎臓に負担が懸つてくることがあります。その様な時には、お助け食品を上手に使いながら、糖尿病と一緒に使います。それでは自然の恵みに感謝して「いただきま

## 低たんぱくの献立 エネルギー 1600kcal たんぱく質40g 食塩 6g

献立名	材料名	分量 g	エネルギー	たんぱく質	脂質	食塩	表1	表2	表3	表4	表5	表6	調味料
朝 食	食パン	60	158	5.6	2.6	0.8	2.0						
	マーガリン	5	38	0	4.1	0.1					0.5		
	ツナ缶	20	58	3.8	4.7	0.2		0.7					
	キャベツ	30	7	0.4	0	0			*				
	紫玉葱	10	4	0.1	0	0			*				
	人参	5	2	0	0	0			*				
	ドレッシング	15	61	0	6.3	0.5			0.8				
	紅茶/レモン	レモン1切れ	—	—	—	—							
	粉あめ	2袋 26	100	0	0	0					1.3		
	グレープフルーツ	50	19	0.5	0.1	0		0.3					
昼 食	ご飯	ごはん	200	336	5.0	0.6	0	4.0					
	キーマカレー	牛挽き	35	78	6.7	5.3	0.1		0.9				
	玉葱	30	11	0.3	0	0			*				
	人参	10	4	0.1	0	0			*				
	セロリ	5	1	0.1	0	0			*				
	生姜	2	1	0	0	0			*				
	ニンニク	1	1	0.1	0	0			*				
	オリーブ油	2	18	0	2.0	0			0.2				
	小麦粉	2	7	0.2	0	0	0.1						
	白ワイン	10	7	0	0	0							
サラダ	顆粒コンソメ	(1/3袋)	1.5	3	0.1	0	0.7						
	カレー粉	2	8	0.3	0.2	0							
	ケチャップ	2	2	0	0	0.1							
	食塩	0.5	0	0	0	0.5							
	干しブドウ	3	9	0.1	0	0				0.1			
	ジャガイモ	40	30	0.6	0	0	0.4						
	赤パプリカ	10	3	0.1	0	0			*				
	ピーマン	5	1	0.1	0	0			*				
	レタス	30	4	0.2	0	0			*				
	きゅうり	20	3	0.2	0	0			*				
果物	ミニトマト	15	4	0.2	0	0			*				
	マヨネーズ	12	80	0.3	8.7	0.3			1.2				
	いちご	50	17	0.5	0.1	0	0.2						
	ご飯	ごはん	200	336	5.0	0.6	0	4.0					
	照り焼き魚	カジキ	40	56	7.3	2.7	0.1		0.7				
	みりん	2	5	0	0	0			0.1				
	しょうゆ	3	2	0.2	0	0.4							
	酒	2	2	0	0	0							
	大根	20	4	0.1	0	0			*				
	しょうゆ	1	1	0.1	0	0.1							
夕 食	南瓜	40	36	0.7	0.5	0	0.4						
	なす(揚げなす)	30	7	0.3	0	0			*				
	揚げ油	3	28	0.0	3.0	0			0.3				
	オクラ	10	3	0.2	0	0			*				
	酒	3	3	0	0	0							
	粉あめ	10	38	0	0	0				0.5			
	しょうゆ	4	3	0.3	0	0.6							
	砂糖	3	12	0	0	0				0.2			
	出し汁	50	2	0.3	0.1	0.1							
	小松菜	40	6	0.6	0.1	0			*				
青菜の辛子和え	和辛子	少々	—	—	—	—							
	しょうゆ	3	2	0.2	0	0.4							
	出し汁	2	0	0	0	0							
合計			1621	40.9	41.7	5.0	10.9	0.5	2.3	0	3.0	1.0	2.2

1621kcal たんぱく質40.9g 食塩5.0g

* はお助け食品 (低たんぱく)	分量 (g)	エネルギー (kcal)	たんぱく質 (g)
普通のご飯	180	302	4.9
* ゆめごはん	180	292	0.1
* 越後ごはん	180	306	0.2
普通の食パン	100	264	9.3
* たんぱく調整パン	100	302	4.0



## 【朝食】

## ツナサラダ

(1) キャベツはきれいに洗ってから、水気を切つておきます。

(2) 人参は、きれいに洗つて皮を剥き、繊切りにして水に晒してから、水気を切つておきます。

(3) 紫玉葱は、薄切りにして水に晒してから、水気を切つておきます。

(4) 器にツナ缶と(1)～(3)を盛り付け、ドレッシングをかけていただきます。

(5) 野菜はカリウムが多いのですが、切つてから水に晒すとカリウムが水に溶けるので減らすことが出来ます。

(6) ピーマンは、半分に切つてヘタと種を取り除き、角切りにしてから、さつと茹でておきます。

(7) 赤パプリカも、ピーマンと同じ位の角切りにしてから、さつと茹でておきます。

(8) 赤パプリカも、ピーマンと一緒に位の角切りにしてから、さつと茹でておきます。

(9) 厚手の鍋にサラダ油を入れ、(2)の生姜とニンニクを入れてから火にかけます。軽く混ぜながら、鍋が温まつたら玉ねぎを加えて炒め、さらに(10)の人参(4)のセロリを加え、次に挽肉を入れて炒めます。

(10) 鍋にワインと水、顆粒コンソメを入れかき混ぜます。濃度が付いたら、ケチャップを加え(5)(7)(8)の干しبدウとピーマン、赤パプリカを加え、ドウとピーマン、赤パプリカを加え、軽く混ぜておきます。

## 果物



## 【昼食】

## キーマカレー

(1) 玉葱は皮をむいてきれいに洗い、荒みじんに切つておきます。

(2) 生姜とニンニクはみじんに切つておきます。

(3) 人参は皮をむいてから縦に薄切りにし、たっぷりの水で固めに茹でてか

(4) セロリは皮をむき、荒みじんに切つておきます。芋を入れ軽く合わせてかぶを、さつと湯をかけて表面の油を除いておきます。

(5) 干しبدウはざるにあら火を止め、器に盛ります。

八時より鈴森内科待合室で受付をすませ、八時三十分には岩本町ビル前を出発。旅行はなんといつても天気の良し悪しが気になるところであるが、当日は心配された台風二〇、二一号の影響も全くなくなり、本当にまれに見る良い天気の旅行が出来るだろうと会員の皆さんも心なしか明るい車中の雰囲気であった。車は東京外環自動車道より関越自動車に入り、午前九時半頃三芳パークリングで第一回目の休憩をとった。

秋の絶好的の行楽日和で多少の渋滞も予想されたが、嵐山の手前頃より車の事故が重なり激しい渋滞となり、殆ど車は動かない状態になつた。



第四十五回

野沢  
秀一

はなく、水しぶきが落ちる様子をのぞき込む人々が多く、落差七m巾三十mに渡る川底に豪快に流れ落ちる様子は東洋のナイアガラともいわれ、国の天然記念物に指定されているといわれている。滝とその周辺の渓谷には歩いて約一時間の遊歩道があり、三個所ある観瀑台は実際にすばらしい雄大な眺めであると聞いたが、時間がなく残念だった。午後二時五〇分には観光を終え、次の予定地の原田農園には午後三時二〇分頃に到着した。このリンゴ園は入場料支払ってリンゴの食べ放題ということで、木に実っている美しいリンゴを各自がもぎとつてその

付時に配布された「会報」第二二一號をよく読んだ。でもらいたいとの大変有意義なお話であった。その間車も順調に走り本日の宿泊場所の「ホテル木暮」に午後五時前に到着した。各自部屋に入り、ゆっくり風呂に入り旅の疲れを癒した。懇親会は午後六時三〇分より開催された。今回は石川会長、小山副会長のお二人がどうしても参加出来なくなり皆様によろしくお伝え願いたいとの事も含めて不肖私が開会のご挨拶を申し上げた。

あり、逐次バイキングの朝食をすませ、午後九時に「ホテル木暮」を出發し、近くにある水澤観音に参拝をした。ここは以前の旅行会で参拝したことのある坂東三十三番観音靈場の十六番札所で重要文化財指定の六角堂は有名である。各自参拝をし、次の観光場所のサファリーアークに向い午前十時四十五分頃到着した。(最初の計画では、富岡製糸所の見学予定であったが、当日は丁度富岡の祭りの日(変更された)入園後約一時間、野生の王国を周遊バスで回った。さすが間に接近した猛獸達は迫力満点で、見ごたえ

すぎであった。昼食場所はビルの三十一階にあり、フランス料理の食事であった。この県庁ビルの高さは153.8m地上三十三階のビルで、県内でも一番高い建物で、三十二階の展望ホールからは、上毛三山や関東平野が一望出来眼下に利根川や赤城山が広がる。この景色を眺めながらの食事は、実にすばらしく鈴森会の旅行でも記憶に残る事だろう。



第45回 鈴森会研修旅行（伊香保温泉） 平成24年10月20～21日



第四十五回  
秋の懇親旅行兼糖尿病  
教室の開催について

野沢 秀一

しかしやっと嵐山パークイングに入り、休憩し、そこを出発する頃には、渋滞も解消し、花園まで2kmと標識のある地点では、車も順調に流れている。外気温の標識も二十一℃とあり、あまり寒くない、気持ちよい状態だった。上信越自動車道分岐の藤岡、高崎前橋も過ぎ、沼田の昼食予定の場所に着いたのは十二時五〇分頃であった。途中の車の渋滞で遅れてしまつたが、約五〇分位の食事時間はとれて、本日最初の観光予定地の「吹割れの滝」に着いたのは午後二時頃。今年は、十月二十日二十一日の両日にわたり群馬県秦名山中腹漂高

場での美味を楽しんだ。  
午後四時すぎにはリン  
コ園を出発し、すぐに重  
本先生の糖尿病教室が  
行われた。今回は骨の健  
康に関するお話で、チエ  
ックリストが配られ、ち  
よつとしたことでの骨  
折等の基本的注意や日  
常生活での運動又は食  
物の種類等の生活習慣  
について各六項目の設  
問の解答の合計点数で  
大体の骨に対する各自  
の留意すべき事柄のご  
指導があつた。

くなく残念ながら欠席とのお話しが最初にあり、つづいて今回の鎌森会は大勢の会員が参加、又まれにみる好天に恵まれた楽しい旅行が出来、会員相互の懇親も一層深まり、会の様々なる目的も充分達成出来る事でしようとのお話しがあり、佐竹常任理事の乾杯で宴会が始まった。

安藤先生のご挨拶もいただき、会も段々にぎやかに」なり次々とカラオケも始まり、宴も最高にもりあがつたが、午後九時近くになり大西事務局長のべで会も盛大なうちに終了した。あけ

があつたパークを出發後重本先生の2日目の教室が始まつた。昨日同様O A B チェックシートの用紙は配布された。第一～第四までの泌尿器科関係の質問で、その日常生活の状態の合計点で各自の膀胱機能の状態が大体判断出来るという事であつた。泌尿器の問題も最近は特に注目される様になり高年齢が進むにつれて闇心の高い病気になつてゐる。糖尿病患者も長寿に関心をもち健康管理に注意して欲しいとの大変貴重なご講義であった。藤岡を出て関越道

出発した。間もなくお遅い  
しみの福引があり、皆さん  
も喜んでいる間に、昨日  
日出発したクリニツックの  
の前も近くなつたので、  
私がご挨拶を申し上げ  
た。重本先生、安藤先生  
のご参加のお礼と会  
様の大変なご協力そ  
てクリニックの職員と  
その他の皆さんのご足  
力に心からの感謝を述べ  
た。又、最後に重本先生  
の終りのご挨拶をいた  
ただき、無事クリニツック  
の前に到着し(到着時間  
午後四時二五分)、二十  
四年度の懇親旅行なら  
びに糖尿病教室も無事  
終了することが出来た。

年間行事予定表(平成25年度)

	ブロック会*その他の行事	その他	糖尿病教室
1月	*1/26ミニ講演会*		1月26日
2月	2/23(文京、千代田、港、中央)ブロック (葛飾、墨田)ブロック		2月23日
3月	3/23(市川)ブロック (中野、杉並、新宿)ブロック (世田谷、品川、目黒、大田、渋谷)ブロック	*3/9 *理事会*	3月15日
4月		* 4/20 総会	
5月	5/25(北、豊島、板橋、練馬)ブロック (台東、荒川)ブロック	* 5/19 歩く会*	5月25日
6月	6/8(江東、江戸川、足立)ブロック	* 6/22 *理事会*	6月22日
7月	7/27(多摩地区・都区外)ブロック		7月27日
8月	*8/24ミニ講演会*		8月24日
9月		* 9/8 歩く会*	
10月		*10/19・10/20 旅行会*	10月26日
11月	11/9(千葉・埼玉・神奈川)ブロック		11月9日
12月		*12/14 理事会*	12月28日